

三重県歯科医師会障害者歯科センターを受診した患者様およびご家族の方へ

研究課題 「当センター35年の経緯と将来の方向性について」の研究
(日本障害者歯科学会 倫理審査番号:24004)

1. 研究の対象

平成元年8月～令和6年3月31日に当センターで診療を受けた患者様

2. 研究目的・方法・研究期間

上記の期間の患者様を対象とし、診療目的で集めた情報を活用し、匿名化したデータで分析を行います。

研究期間:令和6年6月5日～令和6年12月31日

この研究は、日本障害者歯科学会の承認を受けて実施するものです。

研究目的:三重県歯科医師会障害者歯科センター(以下、センター)は、平成元年8月に開設し、その後約35年が経過しています。当初は県歯科医師会員と三重大学口腔外科からの派遣医による診療体制で運営されていましたが、その後の変遷の中で委員会を設立し、専任医の採用などの改革を行い、診療体制を強化してきました。

開設当初から現在までの経緯や診療上の課題などは、センターの診療記録を集計することで明らかにされます。これらの情報を元に、今後のセンターの進むべき方向や取り組むべき課題を明確にすることがこの研究の目的です。

センターを開設してからの35年間には、さまざまな社会的・医療的な変化がありました。障がい者の歯科医療ニーズも変化し、それに応じた診療体制やサービスの提供が求められています。また、医療技術や法制度の変化もセンターの運営に影響を与えており、これらの要素を考慮しながら、今後のセンターの方向性を検討する必要があります。

さらに、地域社会との連携や、患者様やその家族とのコミュニケーションの充実も重要な課題です。センターは地域のニーズに即したサービスを提供するために、地域の関係機関や団体と協力し、包括的な支援体制の構築を目指す必要があります。

この研究では、センターのこれまでの取組や課題を振り返り、今後の展望を明らかにすることで、障がい者歯科医療の向上と地域社会への貢献を目指します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者情報:居住地(市町まで)、年齢、性別、障がい分類

(この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いられません。)

収集した情報は、分析する前に氏名・カルテ番号などの個人情報削り、新たな符号(番号)をつけ、どなたのものかわからないようにします(このことを匿名化といいます)。匿名化したう

えで、外付けの HDD(USB メモリ)にパスワードをかけ保存し、三重県歯科医師会 障害者歯科センターの鍵のかかる棚に保存します。作業はセンター内のインターネットに接続していない PC にて行います。

外部への試料・情報の提供は行いません。

4. 研究組織

【研究機関名及び研究責任者氏名】

研究機関：公益社団法人 三重県歯科医師会 障害者歯科センター

研究責任者：センター長・管理者 武山 一

担当業務：データ収集・匿名化・データ解析

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、令和 6 年 8 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、患者様の氏名等の個人情報が明らかにならないようにしたうえで、日本障害者歯科学会において発表します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問合せがあれば開示いたしますので、下記までご連絡ください。

この研究に関する費用は、三重県歯科医師会から支出されています。

なお、患者様への謝金はございません。

この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

連絡担当者：辻 真由

研究責任者：武山 一

所在地：〒514-0003 津市桜橋 2 丁目 120-2

実施機関名：公益社団法人 三重県歯科医師会 障害者歯科センター

電話番号：059-227-6488